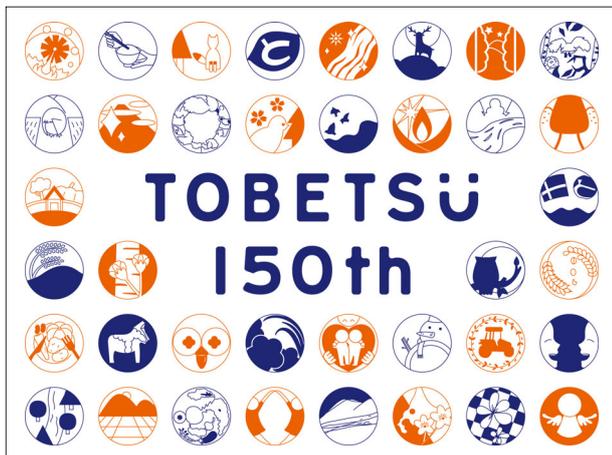


当別町 150 年記念 シンボルマークに 込めた想い part 2



★ストーリー 6 西当別中 2 年 野崎 栞さん



当別は野生動物をたくさん見ることができ、仲良く暮らしているイメージがありました。色々な動物たちでハート型に囲んでデザインし、動物たちも当別が好きなことを表現しました。

☆ 38 個のデザインが一つとなった印象は…

最初に集まった時からみんなで考えてきて、それぞれがしっかりと当別のイメージを表現できていて良いと思いました。

38 個のマークに込められた「ストーリー」を連載で紹介します。

★ストーリー 5 西当別中 2 年

眞鍋 梨々花さん



小学生の時に校庭で桜を見たとき、このまま町の自然を守って欲しいと感じました。その時の想いを表現したくて、豊かな当別の自然と、遠くからでもはっきりと見えるようにシンプルに鳥・木・桜をデザインしました。

☆ 38 個のデザインが一つとなった印象は…

たくさんの案がでましたが、どれもきれいにまとまっていてすごいと思いました。美術部の部長として西当別中でもマークを活用していきたいと思っています。

★ストーリー 7 西当別中 2 年

土岐 尊さん



当別で生まれ当別で育った自分にとって町外の方にも当別を知るきっかけになってほしいと思い、みんなが集まる道の駅をデザインしました。特産品の野菜で「当別」を分かりやすく表現しています。

☆ 38 個のデザインが一つとなった印象は…

一人のマークだけでは伝えきれない当別の魅力を、38 個で表現できていて、とても画期的なデザインになったと思います。

★シンボルマークを町外でも PR ! ～ JR 札幌駅構内に設置しました～

JR 札幌駅北口の連絡通路ディスプレイスペースに、当別中・西当別中・当別高の美術部が考案した「当別町 150 年記念シンボルマーク」を 11 月末まで設置していました。設置したパネルは、縦 180 センチ横 270 センチの大きさで、10 月 14 日に行ったイベントで除幕したものです。



今後も、150 年記念事業に向けたイベント内容やシンボルマークの活用についてなど、随時お知らせしていきます。

★問合せ 150 年記念事業室 ☎ 23 - 2330

E-mail : 150years@town.tobetsu.hokkaido.jp